

目指す学校像

子どもも、先生も笑顔で

「学校の楽しさを共に味わう学校」

0-3 3-2

令和5年度神川小学校
グランドデザイン

上田市教育大綱

さん

燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり

- ・自ら考え、判断し課題を解決する力、自立する力を育みます。
- ・人の痛みがわかる、思いやりの心を育みます。
- ・物事に主体的に取り組む意欲や探究心を育みます。
- ・グローバルな視野とふるさとを愛する心を育みます。
- ・夢や希望を持って未来をたくましく切り拓く力を育みます。

目指す子どもの姿

「個別最適な学び(一人で)」「協働的な学び(みんなで)」の実現を目指す中、コロナ下となり、個に比重がおかれることが多かったのではないかと。そんな実態を踏まえて、今年度は、
一人⇄みんなというような相互作用を意識して、目指す子ども像に迫りたい。

一人で、みんなで
考えられる子

自他の良さを
感じられる子

一人で、みんなで
心と身体を
きたえる子

学校教育目

考える子
心の美しい子
たくましい子

学ぶ楽しさが味わえる授業

- 「神川スタンダード」全学級で大切に学習の基本の実行
- 「学習のUD化」子どもの学びやすさの具現化
- 「一人1台端末」自ら調べ・自ら整理し学ぶ子への支援ツールの活用
- 「多様な学習形態」「座席配置」ペア・グループ・複数教員・教科担任制による児童指導
- 「特別支援学級」「かがわ教室」「日本語教室」「ことばの教室」個に合った学びの場の提供
- 「職員研修」子どもの見方や関わり方・指導法・地域について主体的に学び合う
- スタートカリキュラム、登校指導、MIM、読みを先行した学習実践

みんなとつながる活動

- 「神川っ子」(週のはじめに設定) みんなで体を動かし遊ぶ
- 「なかよし週間・月間」重点的になかよし・自他の良さについて考え深める
- 考え、議論する道徳
- 「学びのとびら」各学年の活動を紹介する場づくり
- 「あいさつ」「なかよし学年」を中核に据えた児童会活動の実施
- 「相談ウィーク」(年3回)子どもの心に寄り添い耳を傾ける「保護者懇談会」(年2回)情報の共有
- 「児童理解の時間と対応策」子ども理解
- 「SCとの連携」早期発見、相談の充実

心と身体を育む体験・交流

- 「身体みがき体操」「運動の場づくり」年間を通して多様な動きの習得
- 「国分寺史跡公園全校清掃」「上田養護との交流」等。地域とつながる奉仕・交流活動
- 「ふるさと学習」神川に学び 神川で学ぶ
- 「課外活動」音楽を通して感性を磨く
- 「メディア教育」「安全教育」持続可能で系統立てられた指導

教師の使命

子どもを変える
子どもを伸ばす

自分か直接
感じたものが
仕事から種々の
くるものでなければ
ならない

許可なき者
りを禁止し
神川小学校
上田市教育委員会

学校訓 山本鼎先生の言葉

保護者・地域との連携

- 「メディアコントロールウィーク」への協力
- 家庭学習・お手伝いの習慣化、神川パワーアッププランの実施
- 主体的に取り組む PTA 活動の実施
- 社会に開かれた学校(外部講師を招いたクラブ活動・学習支援・読み聞かせ活動・農業支援・見守り隊)への協力